

8/16
自衛隊資料

自衛隊資料で審議中断

安保法案先週の論戦

他国を武力で守る集団的自衛権の行使容認を柱とする安全保障関連法案に関する参院特別委員会の三週目の審議は十一日のみ行われた。野党側が、法案成立を前提に自衛隊が作成したとされる内部資料を取り上げたことを機に、質疑は中断。再開しなかった。

この資料は共産党の小池晃氏に取り上げた。各自衛隊を束ねる統合幕僚監部が五月に作成したとされ、法案成立時期を「八月」と明記していた。

自衛隊の活動に関し、南スーダンでの国連平和維持活動(PKO)では「駆け

付け警護」が追加されて武器使用基準変更の可能性があるとの見通しを示し、南シナ海での警戒監視も「関与のあり方を検討していく」と記した。

中谷元・防衛相は同じ表題の資料が存在すると認めたが、内容を即答することとは難しいと答弁。小池氏は法案成立前提の審議には応じられないと反発し、審議は止まった。

(金杉貴雄)